

平成 26 年 4 月 3 日 00164 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター【弓道情報】巻き藁講習会開催

先月 3 月 23 日(土)13:00 より、北見市武道館弓道場を会場に、北見市弓道会主管による巻き藁講習会が開催されました。北見市弓道会会長坂井清治教士 7 段が講師となり、射礼の内容や細かな一挙一動まで丁寧に指導し、参加者は熱心に講習を受けていました。



【柔道情報】サハリン柔道交流初稽古！！

3 月 26 日～4 月 3 日、柔道を通じて、ロシア・サハリン州ユジノサハリンスクの柔道を学ぶ子供たちが北見市武道館で、北見市の子供たちと柔道合宿を行うと共に、日本の伝統文化交流を行いました。主催、公益社団法人



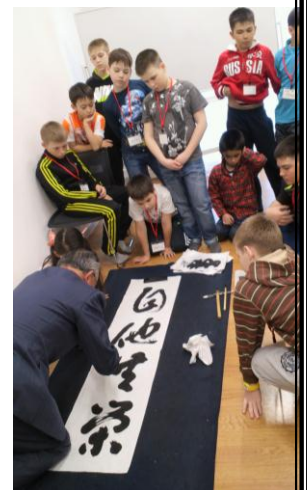
人北海道柔道整復師会(萩原正和会長)、主管同北見ブロック(尾崎実会長)がサハリン団を受け入れ、この度協定国際親善柔道交流実現しました。合宿は 4 月 3 日無事終了し帰路に着きました。



した。合宿は 4 月 3 日無事終了し帰路に着きました。

9 日間のスケジュール内容は盛りだくさん！

「午前中は基本的な稽古を行い、昼食は武道館で弁当をとり DVD 研修行った後、一旦バスで宿舎に移動、休息した後、午後 5 時に夕食、夜の稽古は、北見市内や網走、美幌、女満別等の柔道少年団と合同練習や練習試合」と盛りだくさんのスケジュールをこなしました。最終日には、日本の伝統文化交流として「書道」を体験しました。サハリン団は今日(3 日)札幌市に移動し、4 日は札幌市の子供たちと合同練習 4 月 5 日出国し、サハリンに帰ります。



連載 中国「老子」の思想 四十八章 無為と作為

知識を万能とする考えを、学問に志す者は日々に強めて行く。だが、「道」にのっとる者は日々に弱めて行く。弱め弱めた窮極に、無為の境地がひらけてくる。無為の境地に到達すれば、そのはたらきは自在である。

無為であってこそ、人民の心を掌握して、天下を治めることができるのだ。作為によって天下を治めようとしても、それは不可能である。

原文:爲學日益、爲道日損。損之又損、以至於無爲。無爲而無不爲。取天下常以無事。及其有事、不足以取天下。 四十九章に続く